

現 状

- リニア中央新幹線が御嵩町をトンネル等で通過
 - 御嵩町美佐野地内にトンネル坑口が位置し、施工ヤードの工事を実施
 - トンネル坑口から美佐野工区の建設発生土 → 発生土置き場計画
-
- 美佐野工区におけるトンネル掘削に伴う建設発生土の
受入れを前提として協議に入ることとしているが・・・
 - ①置き場計画が「将来に亘り安全か」
 - ②「対策は十分か」等の確認が必要。
 - 御嵩町役場には地盤工学や土壌環境、水環境などの専門知識を持った職員はいない。
 - JR東海の説明内容の把握、対等の協議・確認が必要

目 的

①有識者を交えて

(JR東海の説明内容の解説、専門的助言)

②公開の場で

(話し合いの透明性確保)

③フォーラム形式で

(皆様のご不安やご心配ご意見を掘り下げながら)

話し合いを進めていこうとするものです。

町民の皆様のご不安やご心配を有識者の方とともに掘り下げ、必要となる対策を整理することで、ご不安やご心配の解消に努めます。